

2026年度 内部進学選考 入学試験問題

発達心理学専攻

[博士課程（前期）]

英 語

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
2. 試験開始の合図があったら、解答用紙の所定の欄に受験番号と氏名を記入してから問題にとりかかること。
3. 問題は3問ある。【1】は必答、【2】【3】は受験するコースにより回答する問題が異なる。
【2】発達心理学コース受験者が回答
【3】発達臨床心理学コース受験者が回答
4. 問題番号に応じた解答用紙を使用すること。
5. 英和辞典を使用することができる。
6. 試験時間は、9時から10時30分までである。
7. 試験終了後、答案を回収する。問題冊子は持ち帰ること。

【1】 以下の（１）、（２）、（３）に回答しなさい。（共通問題）

（１）以下の英文アブストラクトを日本語に訳しなさい。

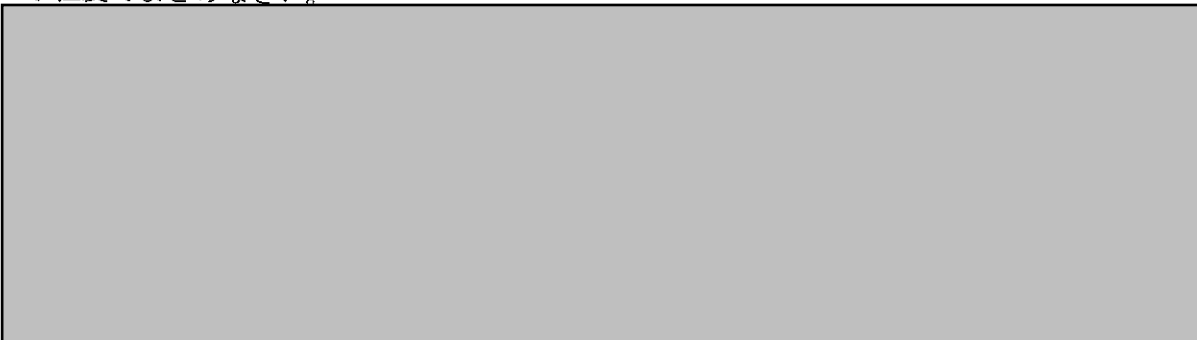


【出典】 Sandra M. Stith, S.M. et al.(2009) Risk factors in child maltreatment: A meta-analytic review of the literature. *Aggression and Violent Behavior*, 14, 13–29.

注. Meta-analysis : メタ分析(複数の研究成果を統合する分析手法のこと)

effect sizes : 効果量

（２）次の英文を読んで、児童虐待や不適切養育を受けることが健康に及ぼす影響を 100 字程度でまとめなさい。



【出典】 Norman, R.E. (2012). The Long-Term Health Consequences of Child Physical Abuse, Emotional Abuse, and Neglect: A Systematic Review and Meta-Analysis. *PLOS Medicine*, 9(11), 1-31. から一部抜粋。

（３）上記の文章の下線部に関して、（１）で翻訳した内容と（２）の健康への影響を踏まえて児童虐待の予防に必要な支援のあり方について述べなさい。

【2】 次の英語の文章を読み、内容を 300～500 字で要約しなさい。(発達心理学コース)



【出典】 Sternberg, R. J., Forsythe, G. B., Hedlund, J., Horvath, J. A., Wagner, R. K., Williams, W. M., Snook, S. A., & Grigorenko, E. L. (2000). Practical intelligence in everyday life. Cambridge University Press.から一部抜粋

【3】 次の英文は、発達障害児への早期支援のひとつである「自然的発達行動介入（NDBI: Naturalistic Developmental Behavioral Interventions）」に関する論文の一節です。この問題では、NDBI の介入における学習目標の特徴や支援の考え方について述べた部分を取り上げています。

英文を日本語に翻訳しなさい。訳出にあたっては、構文の正確な把握と、発達支援に関する専門用語の自然な訳語選択に配慮しなさい。(発達臨床心理学コース)

【出典】 Schreibman, L. et al. (2015). Naturalistic Developmental Behavioral Interventions: Empirically Validated Treatments for Autism Spectrum Disorder. *Journal of Autism and Developmental Disorders*, 45, 2411–2428.